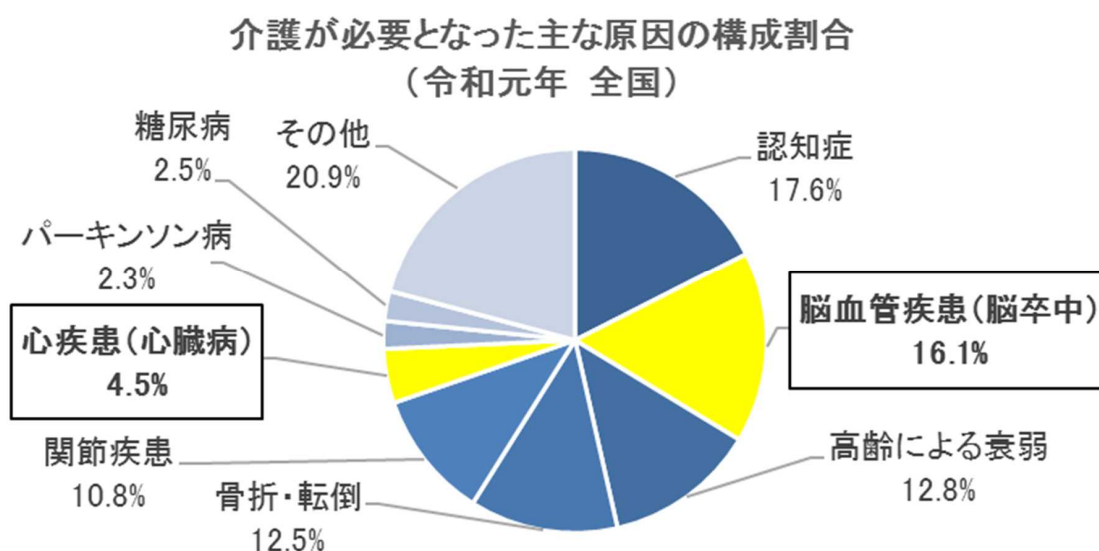


循環器病の現状

介護が必要となった主な原因の構成割合

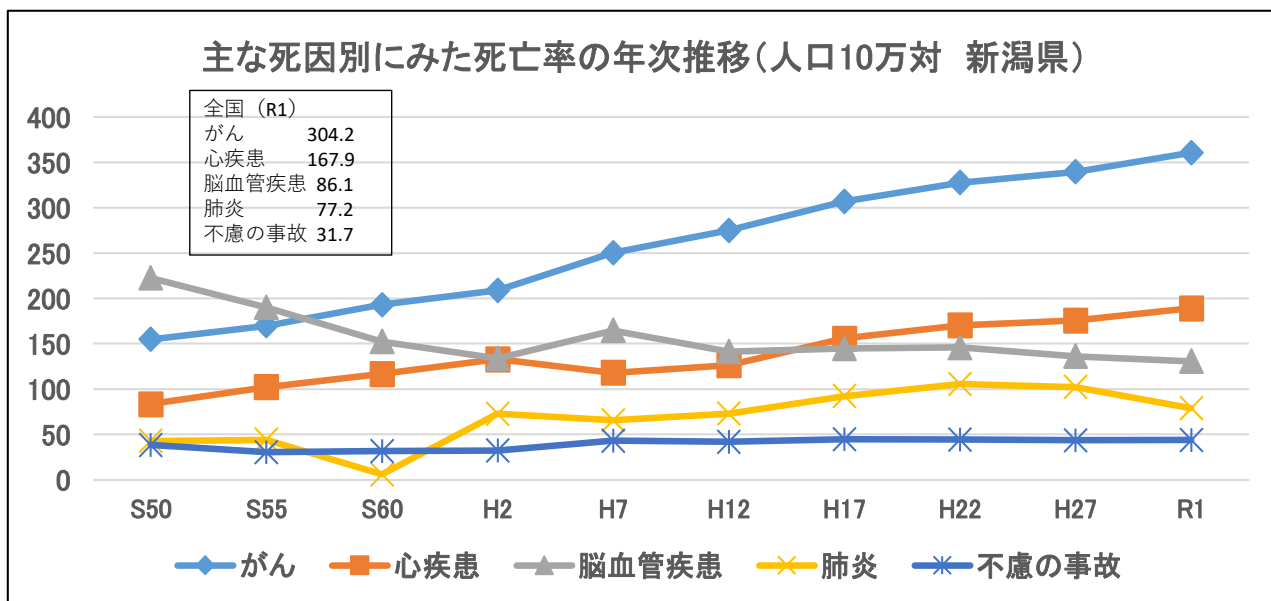
- 全国における介護が必要となった主な原因をみると、脳血管疾患が16.1%、心疾患が4.5%であり、両者を合わせた循環器病は20.6%と、介護が必要となった原因に占める割合が多い状況にあります。これらは、寝たきり等によって日常生活が制限される要因であることから、生活の質や健康寿命に大きく影響します。



出典：令和元年国民生活基礎調査（厚生労働省）

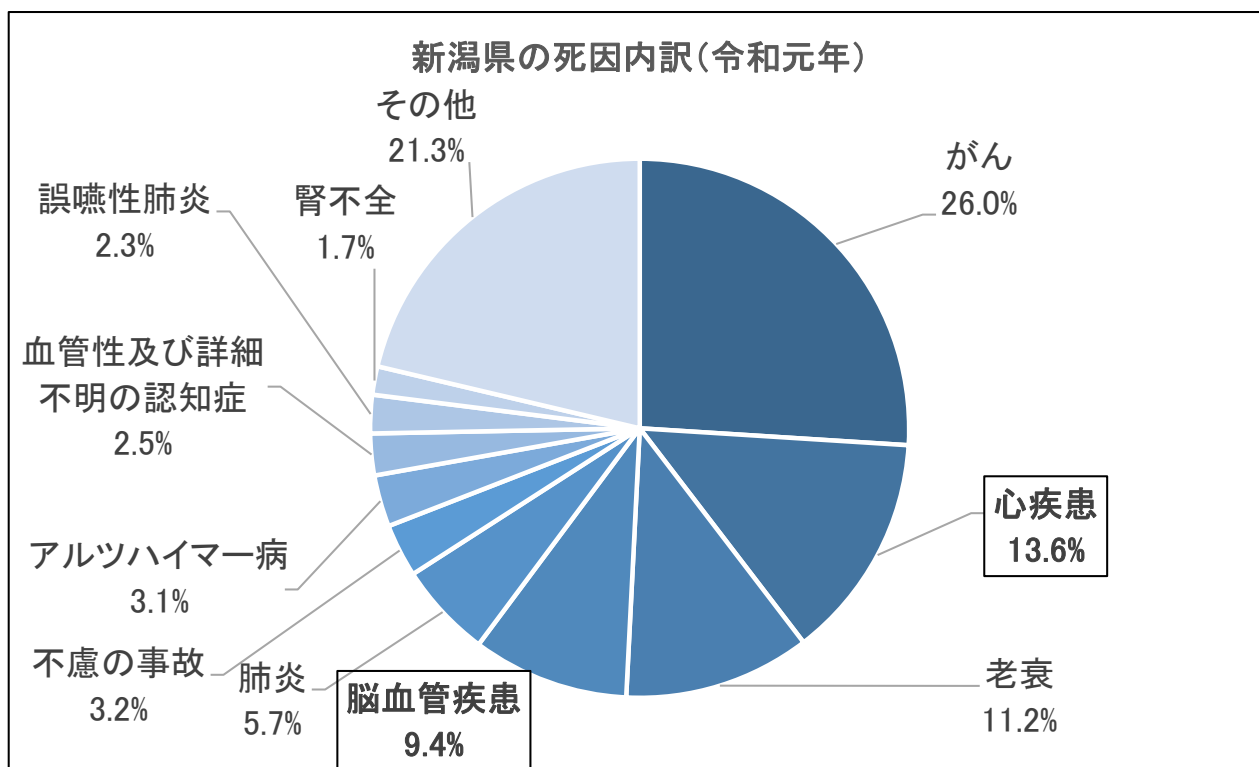
県内の主な死因の状況 1

- 主な死因の死亡率をみると、心疾患は年々、増加傾向にあります。また、脳血管疾患は全国と比較すると高い状況です。



出典：人口動態統計（厚生労働省）

県内の主な死因の状況 2

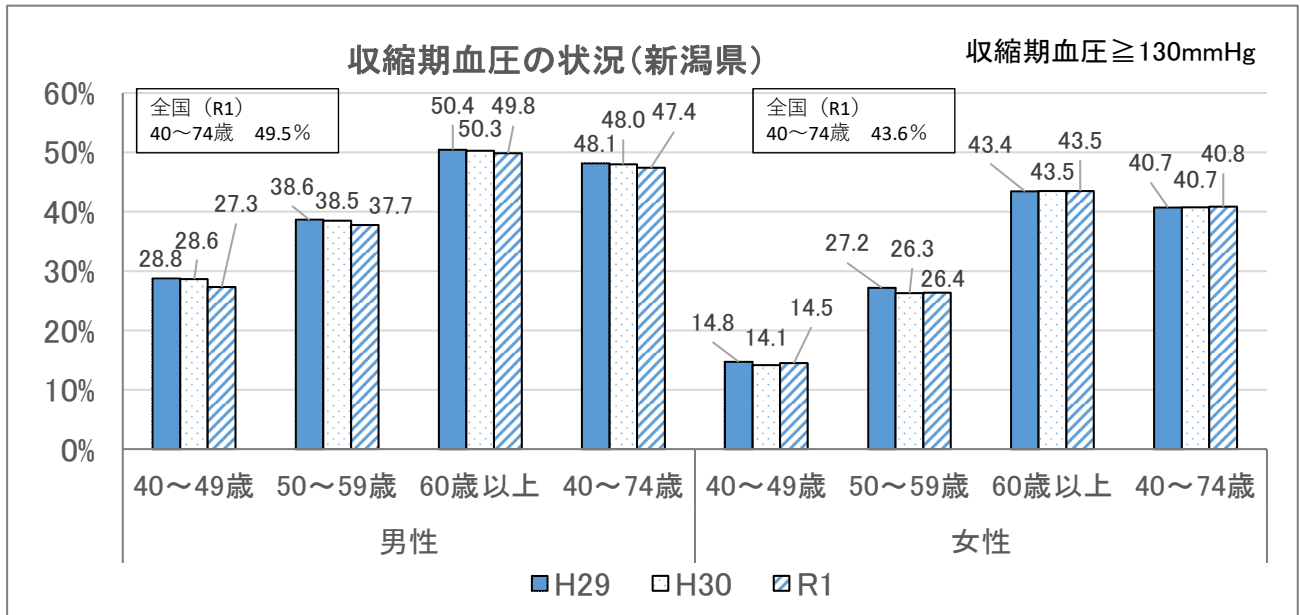


出典：人口動態統計（厚生労働省）

注：「心疾患」は「心疾患（高血圧性を除く）」である。

生活習慣病の状況（高血圧症） 1

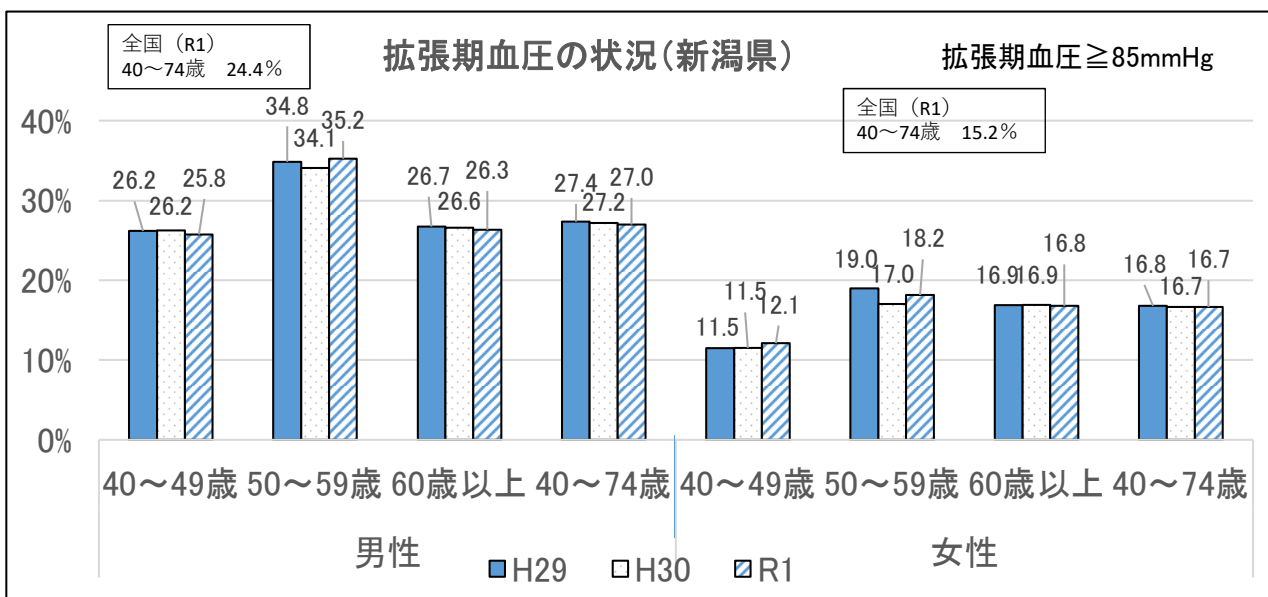
- 令和元年の国保データベース（KDB）によると、収縮期血圧 $\geq 130\text{mmHg}$ の男性（40～74歳）は47.4%、女性（40～74歳）は40.8%となっています。



出典：国保データベース（KDB）

生活習慣病の状況（高血圧症） 2

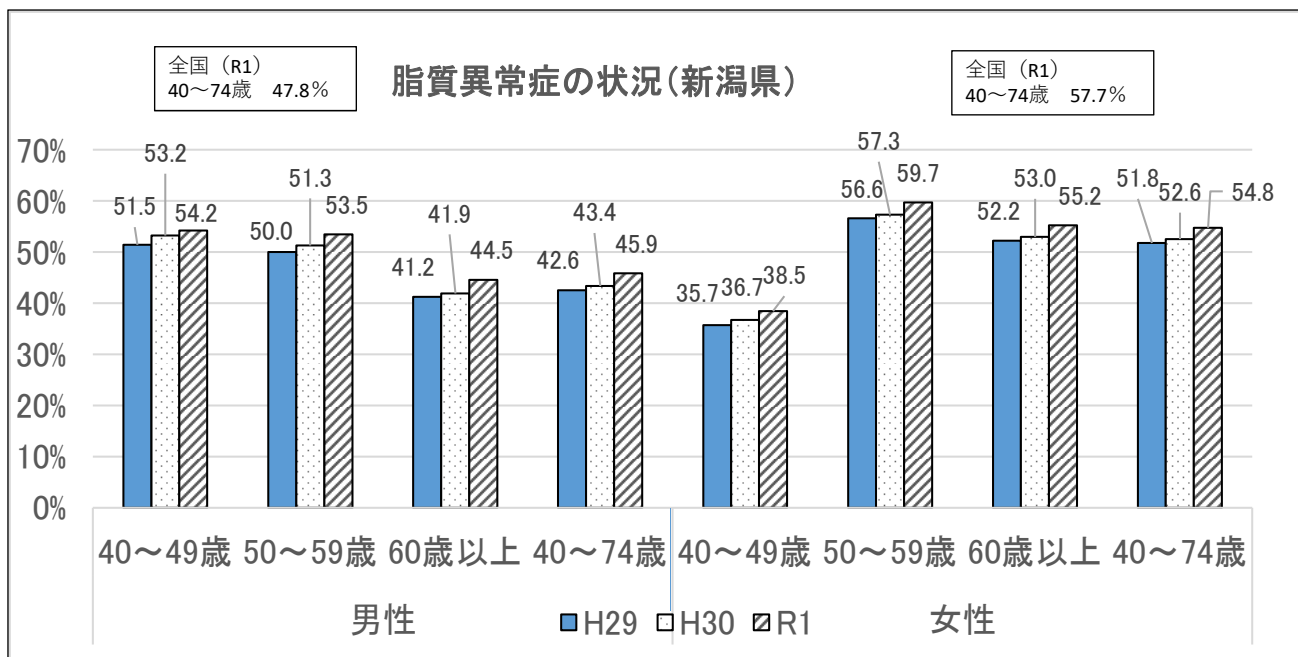
- 拡張期血圧 $\geq 85\text{mmHg}$ の男性（40～74歳）は27.0%、女性（40～74歳）は16.7%となっています。



出典：国保データベース（KDB）

生活習慣病の状況（脂質異常症）

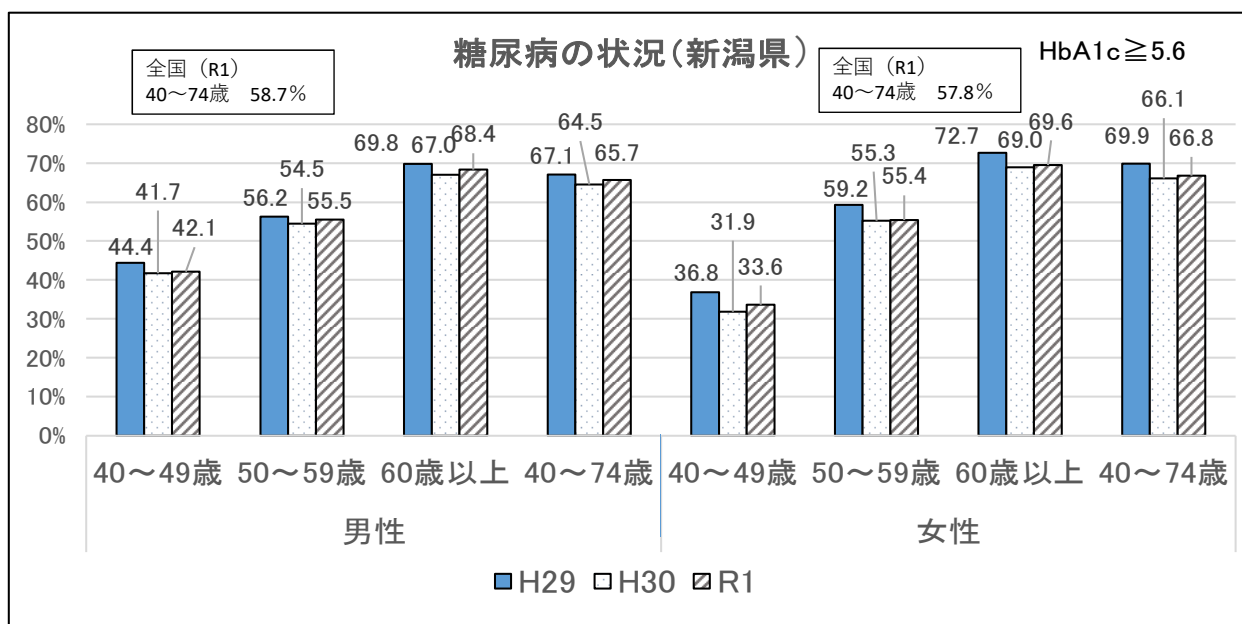
- 令和元年の国保データベース（KDB）によると、LDL \geq 120mg/dlの男性（40～74歳）は45.9%、女性（40～74歳）は54.8%となっており、各年代・性別において、おおむね増加傾向となっています。



出典：国保データベース（KDB）

生活習慣病の状況（糖尿病）

- 令和元年の国保データベース（KDB）によると、HbA1c \geq 5.6%の男性（40～74歳）は45.9%、女性（40～74歳）は54.8%となっており、ほぼ横ばいです。

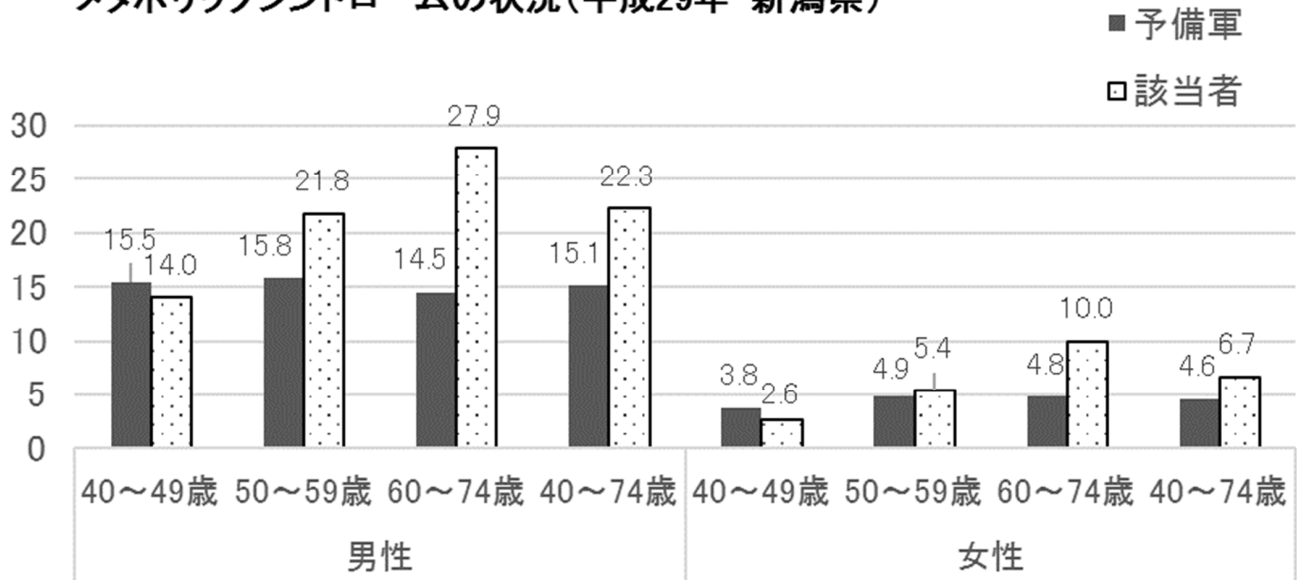


出典：国保データベース（KDB）

生活習慣病の状況（メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）） 1

- 平成29年の特定健康診査・特定保健指導に関するデータによると、該当者は男性（40～74歳）22.3%、女性（40～74歳）は6.7%、予備群は男性（40～74歳）15.1%、女性（40～74歳）4.6%となっています。

メタボリックシンドロームの状況(平成29年 新潟県)

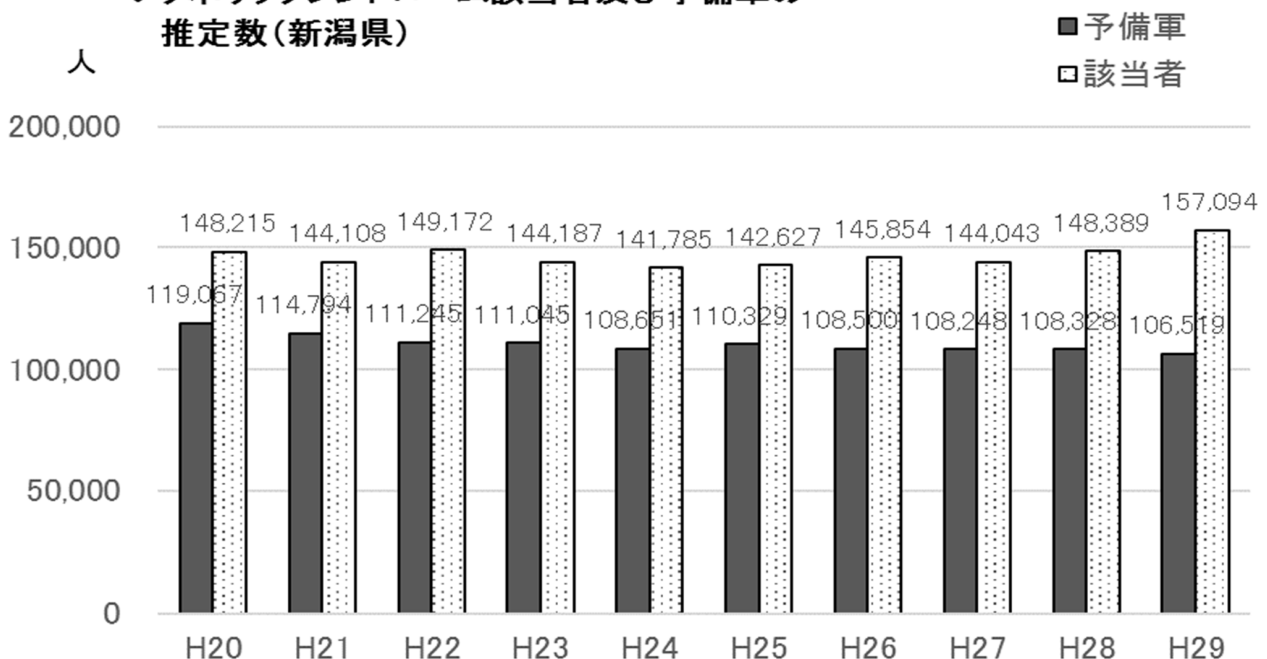


出典：「特定健康診査・特定保健指導に関するデータ（厚生労働省）」を基に集計

生活習慣病の状況（メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）） 2

- 県内の推定数は、該当者が約15万7千人と増加傾向にあり、予備群は約10万7千人となっています。

メタボリックシンドローム該当者及び予備軍の推定数(新潟県)

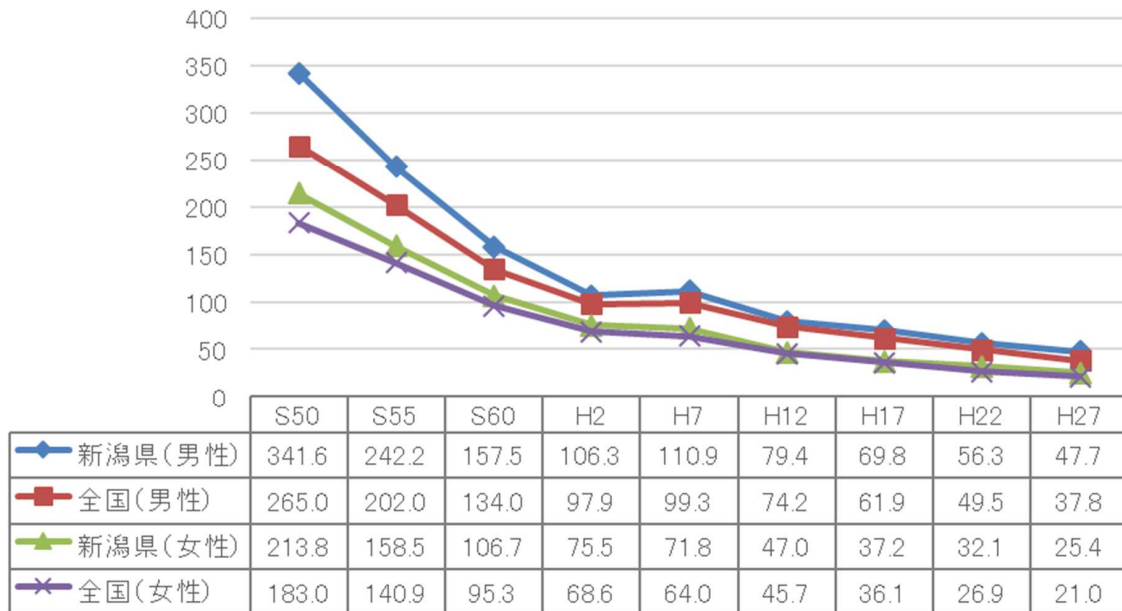


出典：「特定健康診査・特定保健指導に関するデータ（厚生労働省）」を基に集計

脳血管疾患の状況 1

- 血管疾患の死亡率を年齢構成の違いを考慮した年齢調整死亡率で見ると減少傾向にありますが、男女ともに全国より高い状況にあります。

年齢調整死亡率の推移(脳血管疾患 人口10万対)

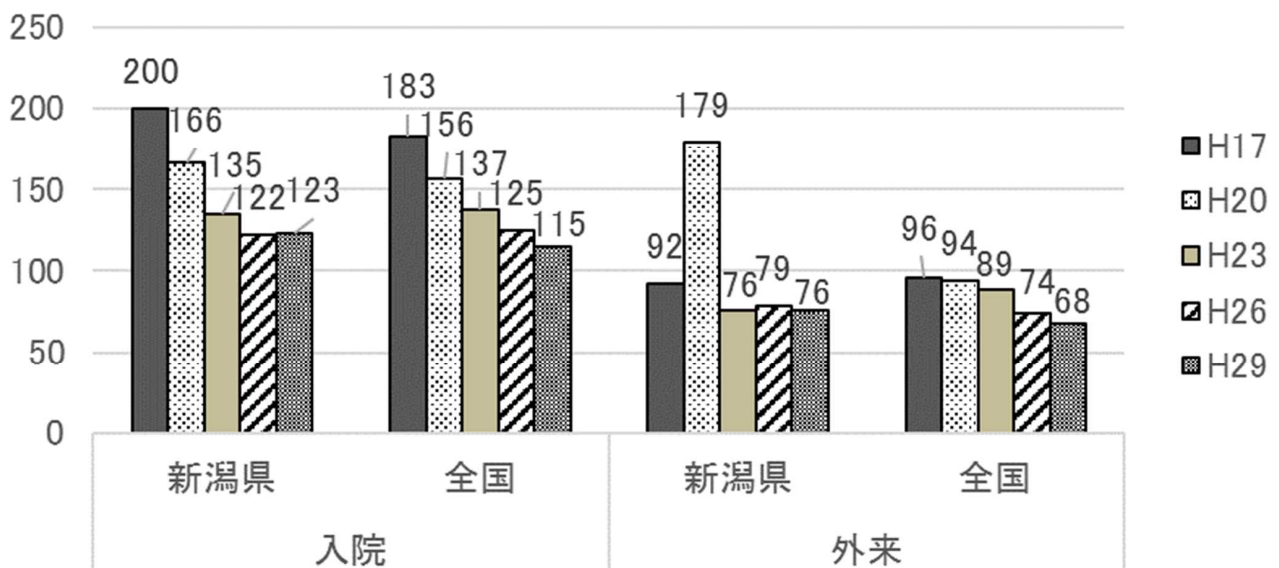


出典：都道府県別にみた死亡の状況（厚生労働省）

脳血管疾患の状況 2

- 脳血管疾患の受療率は全国より高い状況にあります。

脳血管疾患受療率の推移(人口10万対)

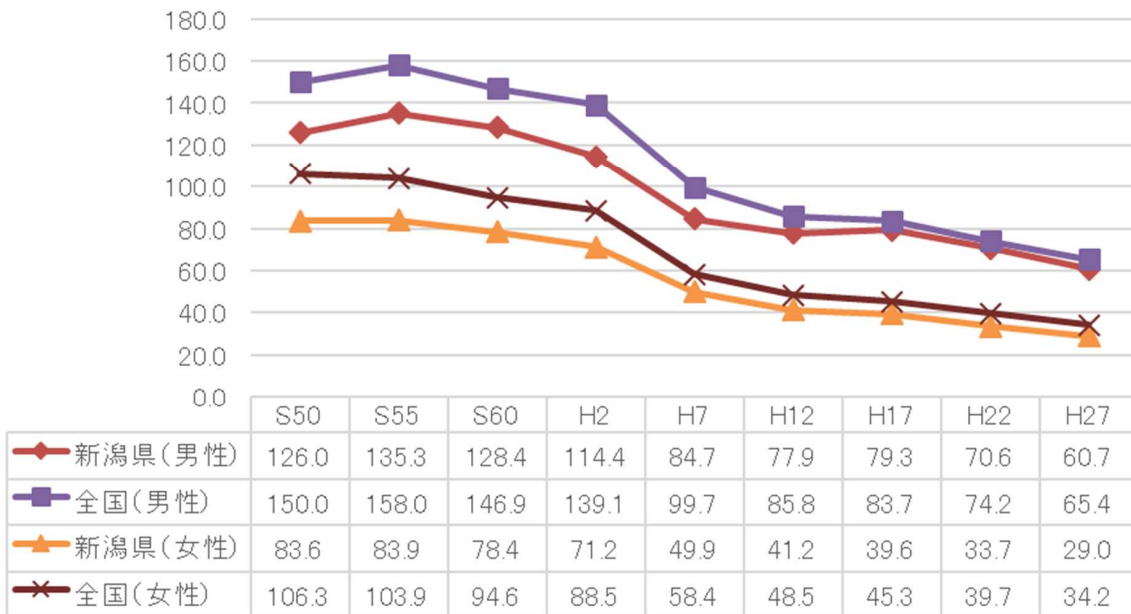


出典：患者調査（厚生労働省）

心疾患の状況 1

- 心疾患の死亡率を年齢調整死亡率で見ると減少傾向にあり、男女ともに全国より低い状況にあります。

年齢調整死亡率の推移(心疾患 人口10万対)

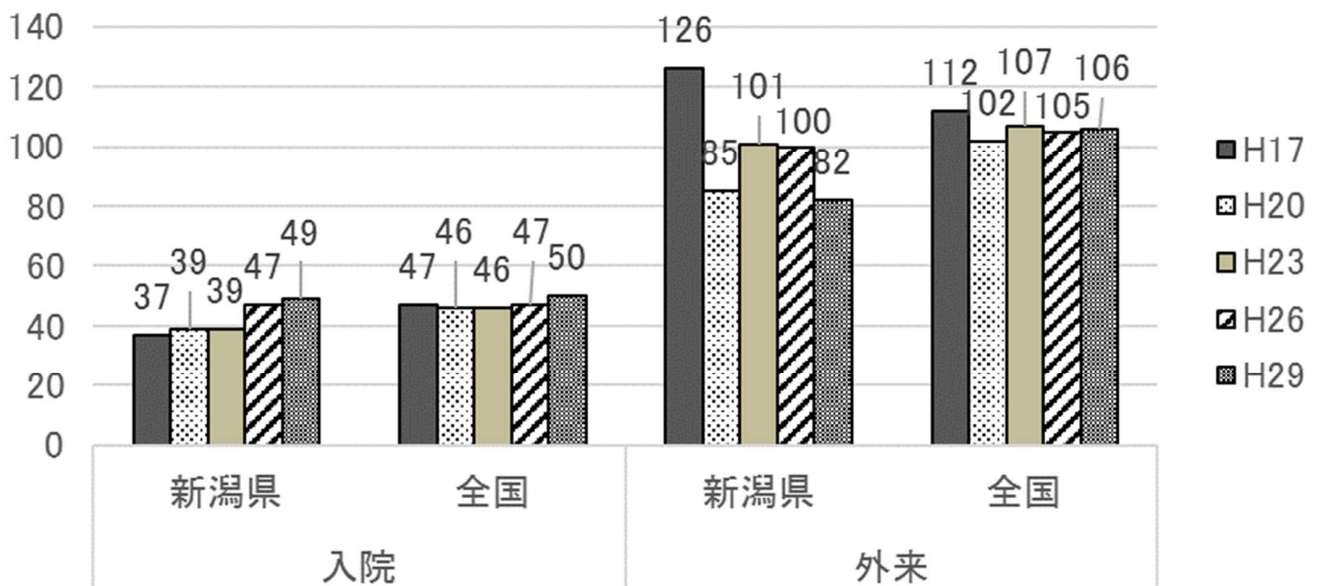


出典：都道府県別にみた死亡の状況（厚生労働省）

心疾患の状況 2

- 心疾患の受療率は全国より低い状況にあります。

心疾患(高血圧性のものを除く)受療率の推移(人口10万対)

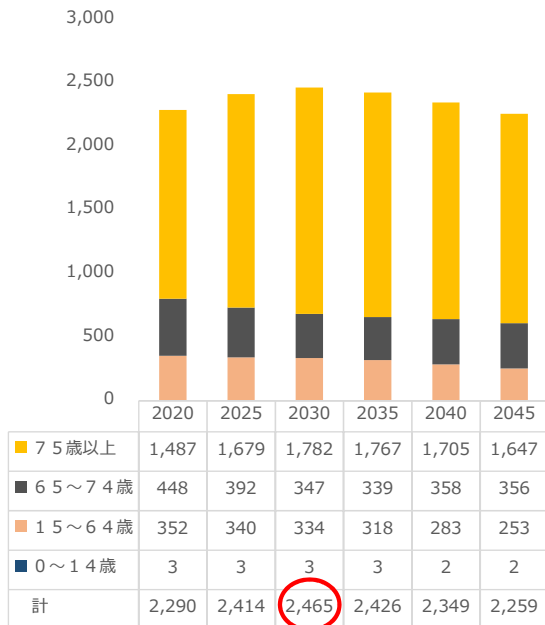


出典：患者調査（厚生労働省）

推計入院患者数（一般病床）

- 新潟県における循環器系の疾患の一般病床の推計入院患者数（患者住所地ベース）は2030年頃にピークとなり、その後は減少します。

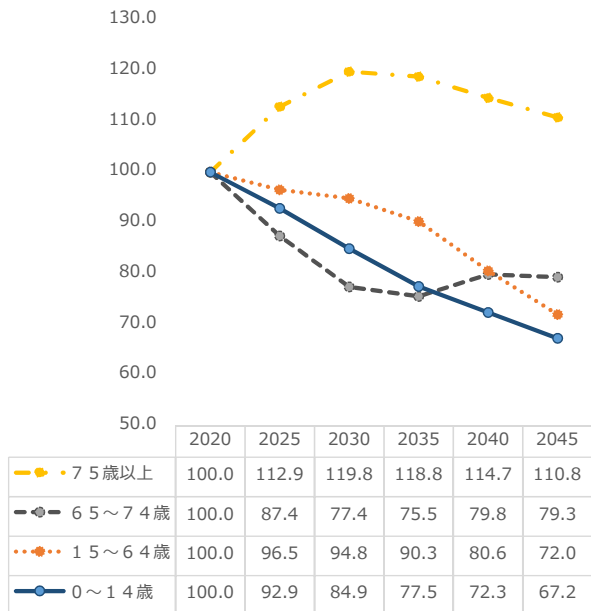
循環器系の疾患（I00-I99）



出典：患者調査（H29）（厚生労働省）

年齢階級別推計入院患者（一般病床）

（2020年を100とした場合）



医療施設従事医師数（人口10万人対）

- 人口10万人対で比較すると、（脳）神経内科医以外は全国を下回ります。

圏域名	神経内科医	脳神経外科医	計
下越	5 (2.4)	11 (5.3)	16
新潟	69 (7.7)	60 (6.7)	129
県央	9 (4.0)	6 (2.7)	15
中越	33 (7.5)	18 (4.1)	51
魚沼	3 (1.8)	7 (4.3)	10
上越	8 (3.0)	16 (6.0)	24
佐渡	4 (7.2)	3 (5.4)	7
県計	131 (5.8)	121 (5.4)	252
全国	5,166 (4.1)	7,528 (6.0)	12,694

出典：平成30年医師・歯科医師・薬剤師統計

圏域名	循環器内科医	心臓血管外科医	計
下越	7 (3.4)	4 (1.9)	11
新潟	72 (8.0)	23 (2.6)	95
県央	7 (3.1)	0 (0.0)	7
中越	26 (5.9)	12 (2.7)	38
魚沼	2 (1.2)	1 (0.6)	3
上越	12 (4.5)	5 (1.9)	17
佐渡	0 (0.0)	0 (0.0)	0
県計	126 (5.6)	45 (2.0)	171
全国	12,732 (10.1)	3,214 (2.5)	15,946

※カッコ内は10万人当たり医師数

救急搬送の状況 1

- 県内でH31.1～R1.12の間、救急搬送された脳卒中疑い件数は3,260件、心筋梗塞疑い件数は873件ありました。

総搬送人員(転院搬送除く)		84,478	100%	
分類基準の項目		搬送人員	割合	
緊急性	重篤	4,594	5.4%	
	脳卒中疑い	くも膜下出血疑い・t-PA適応ありの疑い	1,828	2.2%
		t-PA適応なしの疑い	1,432	1.7%
	心筋梗塞疑い	873	1.0%	
	重症・中等症外傷疑い	1,061	1.3%	
専門性	重症度・緊急度の高い妊産婦	9	0.01%	
	重症度・緊急度の高い小児	重篤	48	0.06%
		重症	82	0.10%
特殊性	精神疾患	70	0.08%	
合計		9,997	11.8%	

第12回新潟県救急搬送・受入協議会資料・抜粋
t-PA・・・アルテプラザーゼ静注療法(血栓溶解療法)
適応あり・・・発症4.5時間以内、他

17

救急搬送の状況 2

- 県内のH31.1～R1.12における、消防の覚知から医療機関収容までの時間で、最も多い時間帯は30～60分未満です。
- 医療機関収容までの平均時間は45分程度です。

総搬送人員 (転院搬送除く)	分類基準の項目	実施基準 該当傷病 者搬送人員	覚知から医療機関収容までの時間					平均時間	最長時間
			30分未満	30～60分 未満	60～90分 未満	90～120分 未満	120分以上		
84,478	くも膜下出血疑い・t-PA適応ありの疑い	1,828	286	1,288	229	21	4	0:44	2:39
		2.2%	15.6%	70.5%	12.5%	1.1%	0.2%		
	t-PA適応なしの疑い	1,432	188	1,044	172	25	3	0:45	2:48
		1.7%	13.1%	72.9%	12.0%	1.7%	0.2%		
	心筋梗塞疑い	873	147	551	142	23	10	0:46	2:24
		1.0%	16.8%	63.1%	16.3%	2.6%	1.1%		

第12回新潟県救急搬送・受入協議会資料・抜粋
t-PA・・・アルテプラザーゼ静注療法(血栓溶解療法)
適応あり・・・発症4.5時間以内、他

18

リハビリテーションの状況

- 下越圏域で外来の心血管疾患リハビリテーションの実施件数がありません。

構想区域名	脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数			入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数			外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数		
	医療機関数	算定回数	レセプト件数	医療機関数	算定回数	レセプト件数	医療機関数	算定回数	レセプト件数
下越	11	82,387	2,449	*	423	83	0	0	0
新潟	37	715,609	13,596	9	9,909	1,013	10	16,825	2,595
県央	10	108,672	2,270	*	633	59	*	1,369	175
中越	15	278,452	5,525	3	3,737	497	3	3,072	516
魚沼	9	57,634	1,772	*	397	20	*	825	88
上越	12	84,135	2,691	3	1,109	169	3	2,689	264
佐渡	3	12,031	632	*	32	*	*	12	*
新潟県	97	1,338,920	28,935	*	16,240	*	*	24,792	*

○厚生労働省がNDB(R元年度)より算出 *…秘匿
 ・ICD病名I60-64、脳血管疾患等リハビリテーション料の算定件数
 ・入院におけるH000 心大血管疾患リハビリテーション料の算定件数
 ・入院外におけるH000 心大血管疾患リハビリテーション料の算定件数